



Collaboration City 21

社団法人 三原青年会議所新聞



2001年1月1日

発行/(社)三原青年会議所
編集/広報委員会
三原市皆実4丁目8番1号
(三原商工会議所内)
TEL(0848)63-3515
FAX(0848)62-1141
インターネットアドレス
http://www.tako.ne.jp/~mjc/
Eメールアドレスmjc@tako.ne.jp

2001年三原JCスローガン

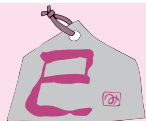
言行一致

今、JCメンバーとして...

今月号の記事

- 1面 新年のごあいさつ
- 2面 } 2001年新春対談
- 3面 }
- 4面 新入会員募集/ちょっと一言/
2001年度三原JC組織図/他

みたか
きいたか



いよいよ21世紀のスタートである。SF小説に出てきたように月や火星にちょっと旅行して、雲にとどく超高層ビルの中に住み、透明なパイプ状の道路がビル間に張り巡らされている、そんなところまでは行かなかったが、この100年に科学は確実に進歩した。日本は20世紀前半、不安定な経済情勢から始まって、戦争という外交手段に突き進んだ。そしてその後半は、高度経済成長を目指し、なりふり構わず、まっしぐらに進み、とてつもなく短期間に世界でも一流の経済大国を創りあげた。そして20世紀の終わりを迎え、全てが泡と共に一瞬にしてはじけたのである。そして今、日本は、経済は二流、政治は三流と呼ばれる国と成り下がってしまったのではないだろうか。21世紀始めの今年、秋口には参議院、県知事、市長選とつづく予定である。誰を選ぶかより何をを選ぶのか、言いかえるならばこの1年は「あなたは日本を、広島県を、三原市を、そして自分の住む地域がどうなったら良いと思うのか」という問いに対して選挙という手段で答えてゆく1年と言えるのではないだろうか。もはや砂漠の真ん中で屋気楼は見えなくなった。責任の所在にこだわったり、グチを言い合って仲間割れをしている場合ではなく、みんなて手を携えて話し合い、決めた方向へ歩き始めるしかない。時は何もしくても過ぎ去るが、21世紀という時代は私たち一人ひとりが創ってゆかねばならない。22世紀を生きる次世代の人々のためにも。



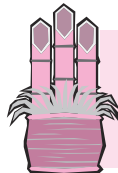
2001年度(社)三原青年会議所理事長 須崎 裕之

謹賀新年

新世紀を迎えて...

言行一致

今、JCメンバーとして...



新年のごあいさつ
(社)三原青年会議所理事長
須崎 裕之

新年明けましておめでとうございます。2001年度の年頭にあたり、この一年が皆様方にとって最良の年でありますよう、心からお祈り申し上げます。また旧年中は(社)三原青年会議所に対し暖かいご支援とご理解を賜り厚くお礼申し上げます。本年も何卒宜しくお願い申し上げます。

21世紀を迎えて

21世紀という期待と不安を包括した新世紀の幕開け、現在の私達を取り巻く環境は混沌とした状況であります。銀行・デパートなど大手企業の倒産、食品業界の危機管理不足、政策論争のない政治への不信心、教育の荒廃、未成年者の突発的凶悪事件、バブル崩壊後の景気の低迷などにもまして、国民一人ひとりにも無関心感や閉塞感が蔓延していることを実感せずにはおられません。

この状況を打開するには「今できることから考え、変化を恐れず変革し、21世紀の夢の実現に向かって議論し行動すること」が必要であり、そしてそれはまさしく私達青年経済人としての使命であると考えます。

共生・共創社会の実現をめざして

私たち(社)三原青年会議所は昨年度、青年会議所として4番目のビジョン「コラボレ・ションシティ21」を提唱いたしました。このビジョンはグローバルな視点から地球社会全体を視野に入れて、自分たち市民が主役となった、共に生き、共に創る「共生共創社会」の実現を目指そうというものであり、そこには人と人とのつながりを大切にシパ・トナ・シップを育み、「愛」と「夢」そして「絆」といった善循環が不可欠であると考えております。21世紀を迎えた今こそ住民の皆様と共に心豊かなコラボレ・ションシティを創造し実現していくことが、私たち(社)三原青年会議所の使命であると確信しています。

本年も「明るい豊かなまちづくり」を基本理念に、(社)三原青年会議所会員一丸となって、若者らしく英知と勇氣と情熱をもって、まちづくりに取り組んでまいります。皆様方の暖かいご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。併せて本誌「やっさもっさ」のなご愛読をお願い申し上げます。

本紙『やっさもっさ』は、1月から11月まで毎月1回発行し、新聞折り込みを中心に配布しております。何卒ご愛読ください。

やっさもっさは資源保護のため再生紙を利用しています。



▲副理事長・専務理事
「われら、サポート隊。」



▲総務渉外委員会
「会員相互のコミュニケーション」



▲会員研修アカデミー委員会
「キーワードは“人間力開発”」



▲地域主権実践委員会
「合併問題を通じてまちづくりを！」



▲協働のまちづくり実践委員会
「目指せ、市民参加のまちづくり」



▲教育青少年委員会
「どすこい!どすこい! 輝け!みはらっ子!」



▲広報委員会
「目指せ、双方向コミュニケーション」